

# MAZDA



2026年6月25日

## 「マツダ 787B」、ル・マン優勝 35 周年を記念しサルト・サーキットに再登場

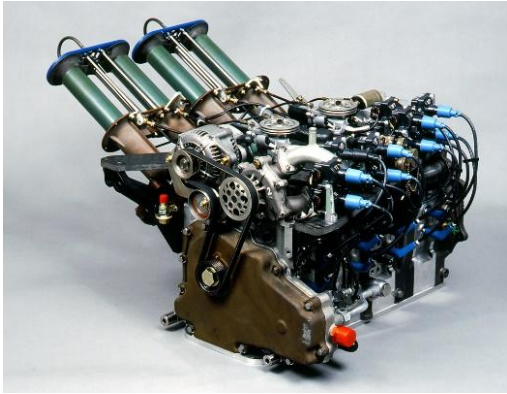
マツダ株式会社(以下、マツダ)は、2026年7月2日から5日(現地時間)にフランスのル・マン サルト・サーキットで開催される世界最大級のヒストリック耐久レース「ル・マン クラシック 2026」において、「ル・マン 24 時間レース」優勝車である「マツダ 787B」のデモンストレーション走行を実施します。



優勝 20 周年を記念して、デモンストレーション走行を行うマツダ 787B  
(2011 年、サルト・サーキット)

ル・マン クラシックは、ル・マン 24 時間レースに過去参戦してきた数々のレース車両がサルト・サーキットに集結し走行を披露する人気イベントです。本イベントにおいて、マツダ 787B は、モデルカーブランド「Spark」の協力のもと、長年ル・マン 24 時間レースに深く関わってきた寺田陽次郎氏と、ACO\*会長ピエール・フィヨン氏のドライブにより、特別なパレード枠で単独デモンストレーション走行を行います。今回の走行にあたり、フィヨン氏は「この象徴的な車両のハンドルを握ることは、私にとって長年の夢でした」と語りました。

マツダは 1967 年発売の「コスモスポーツ」以降、数々のロータリーエンジン搭載車を世に送り出してきました。マツダ 787B は 1991 年に日本メーカーとして初めてル・マン 24 時間レース総合優勝を果たした同レース史上唯一のロータリーエンジン搭載優勝車です。これまでサルト・サーキットをはじめ各種イベントでデモンストレーション走行を重ね、世界中のファンを魅了してきました。優勝 35 周年の節目にあたり、ロータリーエンジンの澄み渡るサウンドを再びサルトの地に響かせることで、マツダの「走る歓び」と「飽くなき挑戦」の精神の継承を体感いただける機会となります。ロータリーエンジンは現在も開発を継続しており、2027 年には誕生 60 周年を迎えます。今回の走行を通じて、その未来への期待を高めていただき、次世代へとつないでいきます。



マツダ 787B に搭載されている  
R26B 型 4 ローターロータリーエンジン



過去のマツダ車とともにパレードを行うマツダ 787B  
(2018 年、Be a Driver. at FUJI SPEEDWAY)

マツダはこれからも「走る喜び」と「飽くなき挑戦」を大切にし、その価値を次世代へとつなぐ体験をお届けしてまいります。

**【ご参考】**

■ マツダ 787B に関する情報は、ル・マン 24 時間レース優勝メモリアルサイトをご参照ください

<https://www.mazda.com/ja/experience/mspr/motorsports/lemans/>

■ル・マン クラシック 2026 におけるデモンストレーション走行の様子は、7 月 7 日火曜日頃に、MAZDA NEWSROOM 内の IMAGE GALLERY および VIDEO GALLERY に追加予定です。

<https://newsroom.mazda.com/ja/>

以 上

---

\* Automobile Club de l'Ouest: フランス西部自動車クラブ